



令和7年度

滝川市各会計予算案の概要

---

令和7年2月  
滝川市



## 目 次

	Page
<u>I. 基本方針</u>	<u>1</u>
<u>II. 予算総額</u>	<u>1</u>
<u>III. 歳入</u>	<u>4</u>
<u>IV. 歳出</u>	<u>6</u>
<u>1. 安心して子どもを育み、学び、笑顔あふれるまち</u>	<u>6</u>
<u>2. 健康で、優しく、安全に暮らせるまち</u>	<u>12</u>
<u>3. 元気で魅力ある産業と、人が集うまち</u>	<u>15</u>
<u>4. 都市と農村が調和し、便利で、快適なまち</u>	<u>17</u>
<u>5. 効率的な行財政運営によるまちづくり</u>	<u>20</u>
<u>○資料</u>	<u>22</u>
・予算総括表	<u>22</u>
・一般会計予算 歳入	<u>23</u>
歳出	<u>24</u>
性質別	<u>25</u>
・主な建設事業	<u>26</u>
・基金 市債	<u>27</u>



# 令和7年度 滝川市各会計予算案の概要

## I. 基本方針

令和7年度の予算編成にあたり、市立病院の経営状況について、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けた国の支援の縮小や、新型コロナウイルス感染症流行前の患者数に戻らないことなどによる収益の減少に加え、物価高や賃上げに伴う経費増が経営を圧迫し、収支改善に向けた全市的な取り組みが急務となったことから、現在策定を進めている滝川駅周辺地区再生整備基本計画に基づく滝川駅周辺地区再生整備事業について、一旦停止するという大きな決断をしました。

そのような中においても、令和7年度は滝川市総合計画の実現に向けた予算として、全国で初となる科学館機能を備えた新しい海洋センターの整備をはじめ、妊娠期から出生・子育て期まで切れ目のない伴走型支援を行う「こども家庭センター」の設置、令和6年度に策定する(仮称)滝川市こども計画に基づく施策の推進など、こどもの成長と子育て支援体制の充実により重点を置いた予算案としたところです。

市としては、財政運営基本方針に定めた「財政の安全性確保～市立病院の健全経営の継続」に向けて、令和7年度は、市全体の財政運営の最重要事項と位置付けている病院事業会計の収支改善に、“市が一丸となって最大限対応する”こととし、市民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう努力していきます。

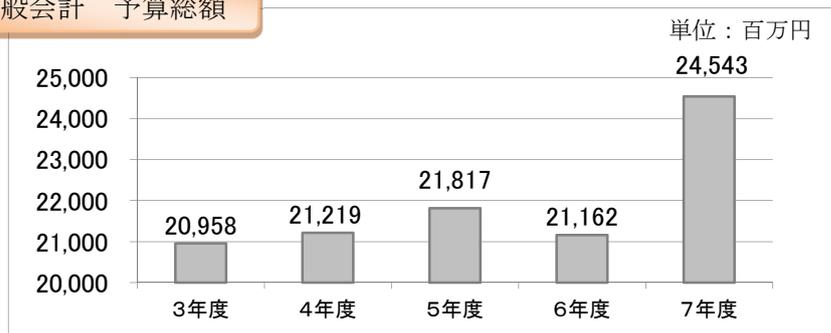
## II. 予算総額

	令和7年度当初予算	令和6年度当初予算	増 減(%)
一般会計	24,543,000千円	21,162,000千円	+3,381,000千円(+16.0%)
全会計	45,052,361千円	41,689,235千円	+3,363,126千円(+8.1%)

### 一般会計

令和7年度の予算総額は、前年度に対して、33億8,100万円増(16.0%増)となる245億4,300万円となりました。新B&G海洋センター新築工事など普通建設事業費の増加のほか、ふるさと納税関連経費の増額が主な要因です。

一般会計 予算総額

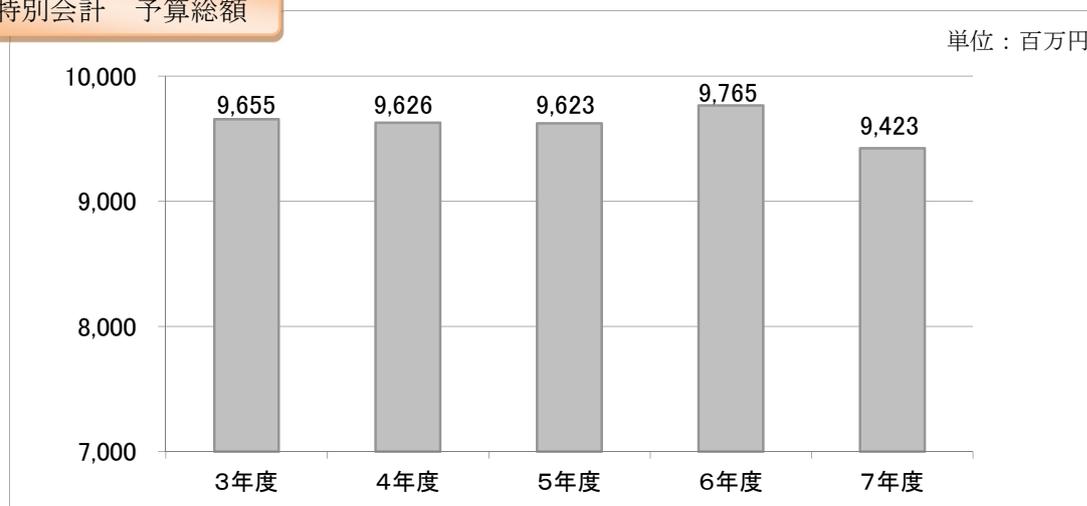


## 特別会計

	令和7年度当初予算	令和6年度当初予算	増 減(%)
国民健康保険 特別会計	4,275,037千円	4,422,224千円	△147,187千円(△3.3%)
保険給付費などの減によるものです。			
公営住宅事業 特別会計	739,172千円	838,724千円	△99,552千円(△11.9%)
工事費の減によるものです。			
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	3,602,363千円	3,693,379千円	△91,016千円(△2.5%)
保険給付費などの減によるものです。			
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)	18,286千円	16,567千円	+1,719千円(+10.4%)
備品購入費などの増によるものです。			
後期高齢者医療 特別会計	788,368千円	794,439千円	△6,071千円(△0.8%)
後期高齢者医療広域連合納付金の減によるものです。			

## 特別会計

特別会計 予算総額



## 企業会計

	令和7年度当初予算	令和6年度当初予算	増 減(%)
下水道事業会計			
収益的収入	1,371,400千円	1,332,249千円	+39,151千円(+2.9%)
収益的支出	1,360,775千円	1,317,794千円	+42,981千円(+3.3%)
資本的収入	393,664千円	451,863千円	△58,199千円(△12.9%)
資本的支出	935,223千円	920,349千円	+14,874千円(+1.6%)
<b>支出合計</b>	<b>2,295,998千円</b>	<b>2,238,143千円</b>	<b>+57,855千円(+2.6%)</b>

○収益的収入の増については、他会計負担金及び交付金の増によるものです。

○収益的支出の増については、管渠費の委託料の増によるものです。

○資本的収入の減については、交付金及び出資金の減によるものです。

○資本的支出の増については、企業債償還額の据置年変更による増によるものです。収支不足額については、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額等で対応します。

	令和7年度当初予算	令和6年度当初予算	増 減(%)
病院事業会計			
収益的収入	7,441,402千円	7,432,830千円	+8,572千円(+0.1%)
収益的支出	7,977,067千円	7,751,270千円	+225,797千円(+2.9%)
資本的収入	213,660千円	305,320千円	△91,660千円(△30.0%)
資本的支出	813,070千円	772,489千円	+40,581千円(+5.3%)
<b>支出合計</b>	<b>8,790,137千円</b>	<b>8,523,759千円</b>	<b>+266,378千円(+3.1%)</b>

○収益的収入の増については、他会計負担金の増によるものです。

○収益的支出の増については、給与費及び減価償却費の増によるものです。

○資本的収入の減については、企業債の減によるものです。

○資本的支出の増については、企業債償還金の増によるものです。収支不足額については、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額等で対応します。

### Ⅲ. 歳入

#### (1) 市税

令和6年度の実績見込み及び令和7年度の地方財政計画を勘案し、法人市民税、固定資産税、軽自動車税及び都市計画税については対前年度当初予算比増額を、市たばこ税については減額を見込みました。また、個人市民税については、定額減税が一部の方を除きおおむね終了することから大幅に増額を見込みました。

この結果、現年度分43億7,243万円(対前年度当初予算比2億2,905万円の増)、滞納繰越分3,025万円(対前年度当初予算比75万円の減)、合わせて44億268万円、対前年度当初予算比2億2,830万円の増となりました。収納率については、現年度分収納率99.1%、滞納繰越分収納率6.6%を見込み、市税全体収納率90.4%を目指します。

**予算額 4,402,677千円**

(対前年度当初予算比 +228,300千円 +5.5%)

#### (2) 地方交付税・臨時財政対策債

国の地方財政計画などから、普通交付税については対前年度当初予算比1億7,101万円の増、特別交付税については、過去の交付実績を基に地域おこし協力隊員に対する措置などを見込み前年度当初予算同額の予算計上としました。

また、臨時財政対策債については、新規発行額をゼロとする国の地方財政計画に基づき皆減としました。

地方交付税と臨財債の合計額



**予算額 普通交付税 6,694,732千円**

(対前年度当初予算比 +171,014千円 +2.6%)

**特別交付税 800,000千円**

(対前年度当初予算比 増減なし)

**臨時財政対策債 0千円**

(対前年度当初予算比 △31,595千円 皆減)

### (3) ふるさと納税の推進による財源確保

ふるさと納税につきましては、令和6年3月から新たに返礼品に追加した無洗米が好評であったことなどを踏まえ、予算額の大幅な増額を見込みました。

今後も返礼品の柱であるお米の取り扱い量をこれまで以上に確保するほか、事業者による新たな返礼品開発を推進するとともに、首都圏を中心としたPR活動などに積極的に取り組み、滝川市の魅力を発信し、寄付額の向上に努めます。

**寄付金予算額 1,500,000千円**

(対前年度当初予算比 +1,000,000千円 +200.0%)

---

### (4) 基金繰入金

ふるさと納税によるご寄付(ふるさと基金に積立)については、寄付者が指定する目的に合わせ計画的に各施策・事業に使わせていただいております。必要額を繰り入れする予算としております。

また、特定財源の確保に努めたものの、人件費や物件費の上昇に加え、病院事業会計への繰出金の増額や個別施設計画に基づく事業の建設事業費の増などにより、大幅な基金の繰り入れの増額が必要となっています。

#### **【主な基金繰入金】**

##### **◎特定目的に対する繰入金**

・ふるさと基金(子ども医療費助成事業、学校給食の食材費高騰対策事業など)	618,029千円
・減債基金	53,577千円
・施設整備政策基金(新B&G海洋センター新築工事)	391,381千円
・その他	12,293千円

##### **◎収支不足を補填する繰入金**

・財政調整基金	400,000千円
---------	-----------

**予算額 1,475,280千円**

(対前年度当初予算比 +1,098,228千円 +291.3%)

※基金残高見込額については、P27「基金残高の推移」参照

---

## IV. 歳出

### 1. 安心して子どもを育み、学び、笑顔あふれるまち

#### (1) 子どもの成長と子育て支援体制の充実

##### ①子ども家庭センターの設置(新規)

予算額 1,266千円

令和6年度に策定する(仮称)滝川市子ども計画の実現に向けて子ども家庭センターを設置し、妊娠期から出生、子育て期までの母子保健・子育て支援に関し、両分野に関する統括支援員をはじめとした専門職員組織体制を構築し、分野を横断した切れ目のない伴走型の支援を行います。

##### ②母親のためのレスパイトケア事業(新規)

予算額 4,624千円

一の坂地域子育て支援センターを滝川ふれ愛の里に移転し、こどもの一時預り機能の追加や母親の居心地の良いスペースを整備することにより、レスパイトケア(ケアする人のためのケア)を実現します。

##### ③子育て居場所づくり事業(新規)

予算額 7,584千円

子育て世代の地域おこし協力隊員を採用し、リアル空間のみならず、バーチャル空間のつながりも活用して、“こどもの居場所” “母親・父親の居場所”など、子育て世代が望む居心地のいい居場所の構築を目指します。

##### ④1か月児健診費用助成事業(新規)

予算額 1,080千円

こどもの健康管理と産後の経済的負担の軽減を図るため、新たに生後1か月児の健診費用の助成を開始するほか、北海道の協定に参加し全道どこの医療機関でも受診可能な体制を構築することで、保護者への支援の充実を図ります。

##### ⑤妊婦のための支援給付・妊婦等包括相談支援事業(新規)

予算額 17,257千円

国が従来行ってきた出産・子育て応援給付金給付事業の見直しにより、令和7年度からの開始を予定している「妊婦のための支援給付」と「妊婦等包括相談支援事業」を一体的に実施することで、経済的支援及び伴走型相談支援を充実させ、すべての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできる環境整備を図ります。

**⑥保育 ICT システム導入補助事業(新規)**

**予算額 3,300千円**

滝川市が運営する滝川中央保育所で導入済みの保育ICTシステムについて、保護者の利便性の向上や保育士の負担軽減を通じた保育の充実が認められたことから、滝川市社会福祉事業団が運営する保育所への導入に対し、その費用の一部を支援します。

**⑦児童館・放課後児童クラブ等環境整備事業**

**予算額 24,241千円**

**ア. 児童館、学童クラブの民間委託化事業(新規)**

**予算額 15,000千円**

**イ. 児童館等空調設備設置工事(新規)**

**予算額 4,059千円**

**ウ. 学童クラブICTシステム導入(新規)**

**予算額 4,046千円**

**エ. 東地区放課後児童クラブ2階利用に係る開設事業(拡大)**

**予算額 1,156千円**

児童館、学童クラブ等の安定的な運営と児童厚生員のスキルや質の向上を図るため、令和7年度から3年間、花月地区児童センターの運営を民間事業者へ委託し、多面的な検証を行い今後の事業運営の方針を決定します。

利用児童が多く手狭になっていた東地区放課後児童クラブの2階を利用し、活動スペースを拡大します。また、猛暑時の熱中症対策としてエアコンが未設置の児童センター等へ空調設備を設置するほか、滝川中央保育所で導入済みの保護者との連絡アプリを全学童クラブでも導入し、保護者との連携強化を図るなど、環境整備を行います。

**⑧骨骨骨活！女性の骨検診の費用助成事業(新規)**

**予算額 57千円**

妊娠期や産後の女性の骨疾患の軽減及び骨粗しょう症予防を目的に、新たに20～49歳の女性に対し、骨検診の費用の一部を助成します。

**⑨産後ケア・産婦健康診査事業(拡大)**

**予算額 1,807千円**

(6年度予算額 1,535千円)

出産後の母子等に対して、産後健診費用の助成による経済的支援を行うほか、心身のケアや育児のサポート等の産後ケア事業項目の増加によるきめ細かい支援体制を継続し、切れ目のない支援を行います。

**⑩子ども医療費助成事業(継続)**

**予算額 191,419千円**

(重度心身障害者医療、ひとり親家庭等医療含む)

(6年度予算額 185,783千円)

中学生(15歳年度末まで)までの医療費を無償化し、子どもたちの健やかな成長と更なる健康の保持・増進を図ります。

**⑪住宅新築・改修促進事業(継続)**

**予算額 28,112千円**

(6年度予算額 27,651千円)

子育て世帯等の住宅取得に伴う費用を支援することで定住を促進するとともに、地域経済の活性化を図るため、住宅改修に係る費用の一部を助成します。

**⑫学校給食の食材費高騰対策事業(継続)**

**予算額 21,762千円**

(6年度予算額 10,072千円)

子育て世帯への経済的支援を図るため、令和5年度から食材費高騰対策として食材費上昇分を公費負担していますが、令和7年度からの学校給食用精米価格等の上昇分についても合わせて公費負担し、保護者負担額を据え置きます。

**⑬妊婦健康診査支援事業(継続)**

**予算額 16,000千円**

(6年度予算額 16,000千円)

妊婦健康診査に必要な費用を助成することで、妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図り、安心して妊娠・出産できる環境を確保します。

**⑭結婚活動支援事業(継続)**

**予算額 517千円**

(6年度予算額 514千円)

結婚から妊娠、出産、育児・子育てまで、切れ目のない支援を推進するための入口施策として婚活事業を実施します。

---

**(2) 学校教育の充実**

**①滝川西高等学校空調設備設置工事(新規)**

**予算額 167,710千円**

近年の記録的な暑さから生徒たちの健康と教育環境を守るため、滝川西高等学校にエアコンを設置します。

**②滝川西高等学校照明 LED 化改修工事(新規)**

**予算額 72,200千円**

生徒の学習環境改善と脱炭素化に向けた取り組みを推進するため、滝川西高等学校の照明をLED化します。

**③新小学校基本計画策定事業(新規)**

**予算額 9,966千円**

令和6年度に策定した基本構想に基づき、滝川第一小学校の建替えに向けた基本計画の策定に着手します。

**④不登校児童生徒支援メタバース事業(新規)**

**予算額 507千円**

小・中学校の不登校児童生徒に対して、「居場所」「コミュニケーションの機会」「学習できる環境」を提供するため、北海道教育委員会のメタバースを活用した支援を実施し、学校復帰を含めた社会的自立につなげることを目指します。

**⑤GIGA スクールネットワーク環境改善・端末更新事業(新規)**

**予算額 41,035千円**

学習用途のネットワーク通信量の更なる増加を見据え、多数の児童生徒が同時にアクセスしても支障が生じないよう、小・中学校の校内ネットワーク通信環境の改善に取り組むとともに、GIGAスクール構想において整備した児童生徒用端末を更新します。

**⑥部活動の地域移行事業(新規)**

**予算額 595千円**

中学校の部活動の円滑な地域移行に向けて、拠点校方式による合同部活動を実施する学校に部活動指導員の配置を予定するとともに、休日部活動に協力いただく外部指導者に対して謝礼金を支出します。

**⑦学校給食提供体制整備事業(新規)**

**予算額 3,089千円**

学校給食提供体制の効率化のため、自校調理方式である江部乙小学校の給食提供体制を、西小学校共同調理場を親とした親子方式へ変更します。

<u>⑧國學院大學北海道短期大学部連携事業(拡大)</u>	<u>予算額 26,883千円</u> (6年度予算額 14,500千円)
<u>ア. 國學院大學北海道短期大学部プロモーション強化事業(新規)</u>	<u>予算額 4,000千円</u>
<u>イ. 國學院大學北海道短期大学部将来に向けたまちづくりへの波及効果等調査分析事業(新規)</u>	<u>予算額 8,133千円</u>
<u>ウ. 國學院大學北海道短期大学部修学応援補助金(拡大)</u>	<u>予算額 11,550千円</u> (6年度予算額 11,300千円)
<u>エ. 國學院大學北海道短期大学部連携事業補助金(継続)</u>	<u>予算額 3,200千円</u> (6年度予算額 3,200千円)

國學院大學北海道短期大学部への修学機会の拡大及び北海道短期大学部または編入学による國學院大學の卒業生の滝川市内への就職を促進するため、修学応援補助金事業等を実施するほか、「北海道短期大学部の更なる魅力化」や「大学と地域が共に歩む将来のまちづくり」に向けた調査事業を行うなど、開学50周年を見据えた更なる連携強化を図ります。

### (3) 生涯学習・文化芸術・スポーツ環境づくり

#### ①新しい海洋センター整備事業(新規) 予算額 844,509千円

全国で初となる科学館機能を備えた海洋センターとして、令和8年度のオープンに向けた先進的なプログラム開発と施設環境整備を推進します。

#### ②たきかわっ子ワクワクまなびプログラム事業(新規) 予算額 10,000千円

こども科学館において、新しい海洋センターで取り組む探求的な学習プログラムを試行するほか、ふるさと滝川の仕事や郷土の魅力を発見する体験講座などを図書館で開催することなどを通じて、未来を担うたきかわの子どもたちに生きる力を育むための学習機会を提供します。

#### ③文化・芸術活動コーディネーターの採用(新規) 予算額 6,692千円

文化芸術活動のノウハウとネットワークを有する地域おこし協力隊員を採用し、市内文化団体への支援や人材の育成、文化芸術鑑賞・体験機会の創出を通じて、市内の文化芸術活動の活性化を目指します。

**④滝の川市民プール「水夢」廃止・スコレ滝川活用事業(新規)**

**予算額 500千円**

令和6年度に実施した滝の川市民プール代替施設検証事業の結果を踏まえ市民プールを廃止し、7～8月の間、市内小学校全児童が代替施設であるスコレ滝川のプールを無償で利用できるよう支援します。

**⑤パークゴルフ管理棟等購入事業(新規)**

**予算額 9,350千円**

石狩川河川敷パークゴルフ場の管理棟及びトイレについては、災害対応時に、撤去及び復旧作業をより即応的に実施でき、かつ速やかに利用再開ができる施設設備に更新します。

---

## 2. 健康で、優しく、安全に暮らせるまち

---

### (1) 保健・医療環境の充実

#### ①帯状疱疹ワクチン定期接種化事業(新規)

予算額 18,265千円

令和7年4月1日から帯状疱疹ワクチンが定期接種化されることに伴い、接種対象者の接種費用の半額を公費負担します。

#### ②乳がん検診無料クーポン配布事業(継続)

予算額 536千円

(6年度予算額 523千円)

がんに関する正しい健康意識の普及啓発を図るとともに、検診の受診促進を図るため40歳の乳がん検診対象者へ無料クーポンを配布します。

#### ③脳ドック費用助成事業(継続) <国民健康保険特別会計>

予算額 1,556千円

(6年度予算額 1,556千円)

#### <後期高齢者医療特別会計>

予算額 1,383千円

(6年度予算額 1,383千円)

国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者を対象に、認知症予防を兼ねた脳ドック費用を助成し、疾病等の早期発見に繋げ、健康の保持・増進を図ります。

---

### (2) 地域福祉・自立支援体制の充実

#### ①介護職員の資格取得費用支援事業(継続)

予算額 600千円

(6年度予算額 880千円)

介護人材の育成と確保に向けた取り組みを推進するため、介護職員の資格取得に係る費用を支援します。

---

### (3) 市民生活の安全確保

#### ①高機能指令台システム等更新事業(新規)

予算額 880,000千円

(滝川市予算 組合負担金 302,732千円)

119番通報の受付から各種災害対応完了までの消防業務について一括して情報処理等を行う「高機能指令台システム」及び現場活動時の連絡を行う「消防救急デジタル無線設備」を更新します。

#### ②避難行動要支援者システム更新事業(新規)

予算額 1,936千円

住民記録システム等の標準化に伴い、災害時に自ら避難することが困難な避難行動要支援者の名簿情報を管理するシステムを更新します。

#### ③ヒグマ対策事業(拡大)

予算額 1,732千円

(6年度予算額 1,506千円)

北海道猟友会滝川支部(滝川ハンタークラブ)会員から任命する鳥獣被害対策実施隊員を増員し、ヒグマ対策の体制を強化します。また、ハンターの担い手不足解消のため、引き続き免許取得等に対して補助を行います。

#### ④街路灯工事費補助金(継続)

予算額 8,160千円

(6年度予算額 8,186千円)

街路灯の長寿命化及び経費の節減を推進するため、町内会などが管理を行っている街路灯170灯のLED灯への切り替えに対する支援を予定しており、これにより街路灯のLED化率は97%となる見込みです。

また、自立柱については、老朽化による倒壊を回避するため、撤去にかかる補助を行い、20本の撤去を予定します。

---

### (4) コミュニティ活動の支援

#### ①JETプログラム(外国青年招致事業)による国際交流員の活用(継続)

予算額 14,448千円

(6年度予算額 14,448千円)

JETプログラムによる国際交流員を活用し、多文化共生社会の理解促進活動や外国人在住者が安全に安心して生活するための活動に取り組みます。

## (5) 環境への配慮

### ①滝川市環境基本計画・地域行動計画の策定(新規)

予算額 826千円

第2次計画が最終年度を迎える「滝川市環境基本計画・地域行動計画」については、自然環境や社会情勢の変化を踏まえ、長期的な視点から総合的かつ計画的に環境施策を推進するため、令和8年度から10か年を計画期間とした次期計画を策定します。

---

### 3. 元気で魅力ある産業と、人が集うまち

---

#### (1) 農業の振興

##### ①林業用作業機械購入事業(新規)

予算額 5,000千円

丸加山周辺一帯の林道環境整備を実施するため、作業機械を購入します。

##### ②新規就農支援対策事業(継続)

予算額 11,000千円

(6年度予算額 18,100千円)

離農予定の経営を引き継ぐ第三者経営継承を推進するため、地域おこし協力隊員として委嘱した2名の就農研修生の活動を引き続き支援し、将来の担い手の確保に向けて取り組みます。

##### ③多面的機能支払交付金(継続)

予算額 141,923千円

(6年度予算額 142,619千円)

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮のため、農業者等の組織が行う農地、水路、農道などの保全や維持管理などの活動に対し引き続き支援します。

---

#### (2) 力強い産業の創出

##### ①奨学金返済支援事業(新規)

予算額 600千円

市内の事業所に就職する若者の経済的負担の軽減や事業所における人材確保・離職防止を図り、市内の定住に繋げるため、市内事業者と連携した奨学金返済支援事業を創設します。

##### ②成長産業集積促進助成事業(新規)

予算額 3,000千円

航空宇宙関連産業をはじめとした成長発展が期待される産業の集積を図るため、「成長産業集積促進助成事業」及び北海道の企業立地助成制度と連携した「企業立地促進助成事業」を創設します。

**③滝川クラフトビール普及拡大事業(継続)**

**予算額 5,492千円**

(6年度予算額 5,192千円)

地域おこし協力隊員が取り組む滝川クラフトビール醸造技術の習得やクラフトビールの普及拡大活動を引き続き支援し、滝川クラフトビールの認知度向上とブランド化を図ります。

---

**(3) 豊かな資源をいかした外客誘致・交流人口の拡大**

**①観光人材育成事業(新規)**

**予算額 5,500千円**

地域の優れた観光資源を活かした魅力的なイベント等の企画・運営の担い手を育成するとともに、交流人口の拡大や地域ブランド力の向上に取り組みます。

**②観光情報PR事業(継続)**

**予算額 3,240千円**

(6年度予算額 3,240千円)

情報発信効果の高いメディアなどを活用したPRを継続し、交流人口の増加をより市内経済へ波及させるため、年間を通じた集客に向けて取り組みます。

**③グライダーを活用した交流・関係人口創出事業(継続)**

**予算額 4,600千円**

(6年度予算額 4,550千円)

新たな交流・関係人口の創出に向けて、ワーケーションツアーを引き続き実施し、リピーターの獲得や新たな事業誘致などに取り組むほか、大学グライダー部の合宿誘致や航空業界の方を講師に招いた市民講座を開催します。

**④滝川ふれ愛の里管理運営事業(継続)**

**予算額 67,294千円**

(6年度予算額 60,426千円)

滝川ふれ愛の里が公共施設として安定的な運営を行えるよう、指定管理者である(株)滝川振興公社と連携したサービス提供に取り組みます。

**⑤たきかわ観光協会補助金(継続)**

**予算額 10,450千円**

(6年度予算額 10,450千円)

市内の観光資源を活用して、イベントなどの観光事業を推進し、観光客数の増加を図ります。

## 4. 都市と農村が調和し、便利で、快適なまち

---

### (1) コンパクトな都市形成

**①住生活基本計画・公営住宅等長寿命化計画改定(新規)** **予算額 9,300千円**

子育て世帯等のライフスタイルに対応した住環境の整備や支援等、総合的な住宅施策を展開するために、住生活基本計画の改定に着手します。

また、市営住宅の長寿命化の推進に加え、今後のマネジメント方針を定めるため、公営住宅等長寿命化計画の改定に着手します。

**②都市計画(用途地域等)の見直し(継続)** **予算額 6,435千円**

(6年度予算額 3,100千円)

**③都市交通マスタープラン改定事業(継続)** **予算額 6,908千円**

(6年度予算額 8,600千円)

令和5年度に改定した都市計画マスタープランに基づき、持続可能なまちづくりを進めるため、用途地域等の見直しや都市交通マスタープランを改定します。

---

### (2) 地域公共交通の維持

**①滝川市内線運行事業(新規)** **予算額 36,366千円**

これまでの運行事業者による滝川市内線の運行が令和6年度末で終了することから、市民の皆様の生活に極力影響がないよう、事業者協力型自家用有償旅客運送として、令和7年度から市が主体となり民間事業者に委託し運行します。

---

### (3) 公共施設・インフラの適正管理

#### ① 公共事業の実施

市内経済の状況を考慮し、地域経済への波及効果の高い公共事業を次のとおり実施します。特に、新B&G海洋センター新築工事や滝川西高等学校空調設備設置工事の実施により、普通建設事業費を前年度当初予算と比較して大幅に増額します。

#### 【実質的な令和7年度普通建設事業費】

##### ア. 令和6年度繰越事業

- 一般会計 158,788千円 (6年度1月補正及び3月補正提案予定)
- 下水道事業会計 111,410千円

##### イ. 令和7年度当初予算

- 一般会計 1,981,425千円 (対前年度当初予算比 +952,933千円)
- 公営住宅事業特別会計 358,989千円 (対前年度当初予算比 △92,551千円)
- 下水道事業会計 230,665千円 (対前年度当初予算比 △40,926千円)
- 計 (ア+イ) 2,841,277千円 (対前年度当初予算比 +393,693千円)

※主な建設事業については、P26「主な建設事業」参照

#### ② 道路整備事業(凍上対応分)(拡大)

予算額 150,000千円  
(6年度予算額 35,000千円)

近年の地球温暖化による冬期の気温上昇に伴う降雨などで道路の舗装内へ水が浸入し、凍結融解が繰り返されることによって生じる凍上被害が多発しているため、滝川市が中心となって北海道市長会等と連携して国に支援を要請した結果、市町村への支援策が拡充されたことから、道路の舗装修繕工事の充実・強化を図り、凍上被害の予防・拡大防止に務めます。

#### ③ 生活道路舗装補修事業(継続)

予算額 37,996千円  
(6年度予算額 36,400千円)

生活道路における未改良路線や経年劣化による欠損箇所等の舗装補修について集中的に取り組み、道路交通の安全確保に努めます。

#### ④ 除雪機械整備事業(継続)

予算額 62,471千円  
(6年度予算額 90,000千円)

冬期の安全・安心な道路交通網を確保するため、小型ロータリ除雪車2台を更新します。

**⑤道路照明LED化事業(継続)**

**予算額 66,000千円**

(6年度予算額 59,000千円)

維持管理経費の縮減及び環境負担の軽減を図るため、LED灯への更新を計画的に推進し、令和7年度で完了します。

**⑥緊急浚渫推進事業(継続)**

**予算額 15,000千円**

(6年度予算額 25,000千円)

近年相次ぐ異常気象による河川氾濫を未然に防ぐため、集中的な河川機能の保全に取り組みます。

---

**(4) 住環境の整備**

**①空家等所有者等意向調査(新規)**

**予算額 323千円**

令和6年度に実施した空家等実態調査に基づき、所有者等に対して管理や活用に関する調査を行います。

**②住宅新築・改修促進事業(再掲)**

**予算額 28,112千円**

(6年度予算額 27,651千円)

子育て世帯等の住宅取得に伴う費用を支援することで定住を促進するとともに、地域経済の活性化を図るため、住宅改修に係る費用の一部を助成します。

## 5. 効率的な行財政運営によるまちづくり

### (1) 市史編さん事業(継続)

予算額 5,544千円  
(6年度予算額 250千円)

令和10年度の刊行を目指して製作を進め、魅力ある郷土の歴史を後世に伝える「まちづくりの礎」とするほか、市史の電子化に取り組みます。

### (2) 自治体DXの推進(拡大)

予算額 274,172千円  
(6年度予算額 25,927千円)

#### ①内部事務統合システム導入事業(新規)

予算額 25,878千円

#### ②システム標準化事業(拡大)

予算額 289,690千円

#### ③自治体DX推進事業(継続)

予算額 14,574千円  
(6年度予算額 17,666千円)

行政サービスの更なる向上を目指し、スマートフォンなどからオンライン申請や電子決済などの各種手続きを行う「行かない窓口」の実現を推進するほか、国が推進する各種システムの標準化及び業務プロセスや内部事務の効率化のための包括的な内部事務システムの見直しを行います。

### (3) 普通財産建物点検等委託事業(継続)

予算額 6,668千円  
(6年度予算額 7,110千円)

老朽化した普通財産建物の巡回点検及び簡易な修繕業務を、専門知識を有する事業者に委託し、安全な管理に努めます。

### (4) 公共施設改修事業(継続)

予算額 113,360千円  
(6年度予算額 180,130千円)

持続可能な公共施設運営を図るため、必要な修繕や改修工事を実施します。

## (5) 第三セクターの経営健全化

予算額 599,000千円  
(6年度予算額 625,000千円)

第三セクターである㈱滝川振興公社の経営改善を促進するとともに、安定的な経営を支援するため、貸し付けを行います。

## (6) 財政健全化の推進

### ①滝川市立病院経営強化プラン実施支援業務(拡大)

予算額 20,680千円  
(6年度予算額 10,450千円)

滝川市の財政運営の最重要事項である滝川市立病院の健全経営に向けて、「滝川市立病院経営強化プラン」に基づく取り組みへの支援を強化します。

### ②財政健全化指標

財政健全化指標は、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、地方自治体は健全化判断比率を算定し、監査委員の審査に付した上で、議会に報告し、公表しなければなりません。

大型事業の減少などにより、実質公債費比率や将来負担比率は徐々に減少していますが、滝川市の将来負担比率は町村を含めた全道加重平均を上回る状況にあることから、引き続き財政健全化に取り組んでいきます。

	4年度決算	5年度決算	6年度見込み (推計値)
ア. 実質赤字比率			
滝川市	-	-	-
早期健全化基準	13.06	13.05	
財政再生基準	20.0	20.0	
イ. 連結実質赤字比率			
滝川市	-	-	-
早期健全化基準	18.06	18.05	
財政再生基準	30.0	30.0	
ウ. 実質公債費比率			
滝川市	7.5	6.8	6.4
全道加重平均	7.0	7.1	
早期健全化基準	25.0	25.0	
財政再生基準	35.0	35.0	
エ. 将来負担比率			
滝川市	32.1	18.2	6.7
全道加重平均	18.8	15.7	
早期健全化基準	350.0	350.0	
財政再生基準	-	-	-

※全道加重平均は、町村を含んでの数値となっています。

**ア. 実質赤字比率** …… 6年度においても、実質赤字額の発生の見込みはありません。

**イ. 連結実質赤字比率** …… 6年度においても、連結実質赤字額の発生の見込みはありません。

**ウ. 実質公債費比率** …… 計画的な市債の発行による毎年の公債費支出額の減に努めており、6年度においても、減少の見込みにあります。

**エ. 将来負担比率** …… 必要な公共事業を実施するとともに、特定財源を積極的に活用することにより市債発行を抑えるよう努めており、6年度においても、減少の見込みにあります。

## 令和7年度予算総括表

会 計 名			7年度 予算額 A	6年度 予算額 B	比 較	
					増減額 (A - B)	増減率 (A - B) / B
一 般 会 計			千円 24,543,000	千円 21,162,000	千円 3,381,000	% 16.0
国民健康保険特別会計			4,275,037	4,422,224	△ 147,187	△ 3.3
公営住宅事業特別会計			739,172	838,724	△ 99,552	△ 11.9
介護保険特別会計 (保険事業勘定)			3,602,363	3,693,379	△ 91,016	△ 2.5
介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定)			18,286	16,567	1,719	10.4
後期高齢者医療特別会計			788,368	794,439	△ 6,071	△ 0.8
下水道 事業 会計	収益	収入	1,371,400	1,332,249	39,151	2.9
		支出	1,360,775	1,317,794	42,981	3.3
	資本	収入	393,664	451,863	△ 58,199	△ 12.9
		支出	935,223	920,349	14,874	1.6
病院 事業 会計	収益	収入	7,441,402	7,432,830	8,572	0.1
		支出	7,977,067	7,751,270	225,797	2.9
	資本	収入	213,660	305,320	△ 91,660	△ 30.0
		支出	813,070	772,489	40,581	5.3
歳 出 合 計			45,052,361	41,689,235	3,363,126	8.1

# 令和7年度一般会計予算

## 歳入

区 分	7 年 度		6 年 度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 市税	4,402,677	17.9	4,174,377	19.7	228,300	5.5
2 地方譲与税	203,192	0.8	200,734	0.9	2,458	1.2
3 利子割交付金	4,816	0.0	1,387	0.0	3,429	247.2
4 配当割交付金	15,837	0.1	11,083	0.1	4,754	42.9
5 株式等譲渡所得割交付金	26,905	0.1	10,921	0.1	15,984	146.4
6 法人事業税交付金	83,082	0.3	75,846	0.4	7,236	9.5
7 地方消費税交付金	1,023,640	4.2	1,002,104	4.7	21,536	2.1
8 ゴルフ場利用税交付金	6,532	0.0	6,706	0.0	△ 174	△ 2.6
9 環境性能割交付金	31,752	0.1	28,477	0.1	3,275	11.5
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
11 地方特例交付金	20,001	0.1	166,651	0.8	△ 146,650	△ 88.0
12 地方交付税	7,494,732	30.5	7,323,718	34.6	171,014	2.3
普通交付税	6,694,732	27.3	6,523,718	30.8	171,014	2.6
特別交付税	800,000	3.3	800,000	3.8	0	0.0
13 交通安全対策特別交付金	5,903	0.1	5,903	0.0	0	0.0
14 分担金及び負担金	120,210	0.5	142,141	0.7	△ 21,931	△ 15.4
15 使用料及び手数料	431,610	1.7	418,848	2.0	12,762	3.0
16 国庫支出金	3,663,016	14.9	3,205,867	15.1	457,149	14.3
17 道支出金	1,376,585	5.6	1,323,992	6.3	52,593	4.0
18 財産収入	39,388	0.2	35,382	0.2	4,006	11.3
19 寄附金	1,510,007	6.2	510,007	2.4	1,000,000	196.1
20 繰入金	1,513,078	6.2	412,406	1.9	1,100,672	266.9
うち基金繰入金	1,475,280	6.0	377,052	1.8	1,098,228	291.3
21 繰越金	90,000	0.4	95,000	0.5	△ 5,000	△ 5.3
22 諸収入	1,355,537	5.5	1,171,055	5.5	184,482	15.8
23 市債	1,123,500	4.6	838,395	4.0	285,105	34.0
臨時財政対策債	0	0.0	31,595	0.2	△ 31,595	△ 100.0
建設事業債	1,123,500	4.6	806,800	3.8	316,700	39.3
歳 入 合 計	24,543,000	100.0	21,162,000	100.0	3,381,000	16.0

# 令和7年度一般会計予算

歳出

区 分	7 年 度		6 年 度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 議会費	124,742	0.5	120,451	0.5	4,291	3.6
2 総務費	2,706,499	11.0	1,431,519	6.8	1,274,980	89.1
3 民生費	5,710,036	23.3	5,356,713	25.3	353,323	6.6
4 衛生費	4,554,932	18.6	4,168,408	19.7	386,524	9.3
5 労働費	27,104	0.1	26,502	0.1	602	2.3
6 農林業費	321,537	1.3	313,619	1.5	7,918	2.5
7 商工費	291,672	1.2	391,832	1.9	△ 100,160	△ 25.6
8 土木費	2,137,813	8.7	2,089,416	9.9	48,397	2.3
9 消防費	787,368	3.2	762,148	3.6	25,220	3.3
10 教育費	2,205,197	9.0	1,156,269	5.5	1,048,928	90.7
11 公債費	1,541,346	6.3	1,418,583	6.7	122,763	8.7
12 諸支出金	614,268	2.5	640,000	3.0	△ 25,732	△ 4.0
13 職員費	3,490,486	14.2	3,256,540	15.4	233,946	7.2
14 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	24,543,000	100.0	21,162,000	100.0	3,381,000	16.0

# 令和7年度一般会計予算

## 歳出の性質別予算

区 分	7 年 度		6 年 度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	(A) - (B)	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 人件費	3,732,397	15.2	3,465,522	16.4	266,875	7.7
2 物件費	3,502,814	14.3	2,790,862	13.2	711,952	25.5
3 維持補修費	1,016,960	4.1	1,011,455	4.8	5,505	0.5
4 扶助費	3,918,452	16.0	3,669,094	17.3	249,358	6.8
5 補助費等	4,244,644	17.3	3,756,367	17.8	488,277	13.0
(1)負担金寄附金	3,036,557	12.4	2,950,949	14.0	85,608	2.9
(2)補助金交付金	292,448	1.2	283,337	1.3	9,111	3.2
(3)その他	915,639	3.7	522,081	2.5	393,558	75.4
6 積立金	751,441	3.0	252,183	1.2	499,258	198.0
7 出資金	179,099	0.7	218,709	1.0	△ 39,610	△ 18.1
8 貸付金	757,404	3.1	889,659	4.2	△ 132,255	△ 14.9
9 繰出金	2,887,018	11.8	2,631,074	12.4	255,944	9.7
10 公債費	1,541,346	6.3	1,418,583	6.7	122,763	8.7
(1)元利償還金	1,530,078	6.2	1,416,384	6.7	113,694	8.0
(2)一時借入金利子	11,268	0.1	2,199	0.0	9,069	412.4
11 建設事業費	1,981,425	8.1	1,028,492	4.9	952,933	92.7
12 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	24,543,000	100.0	21,162,000	100.0	3,381,000	16.0
うち人件費	3,732,397	15.2	3,465,522	16.4	266,875	7.7

## 令和7年度 主な建設事業

区 分	事業費 ( )は前年度当初予算
<b>一般会計</b>  道路新設改良事業費 改良舗装工事 市道東町338号線ほか  公共施設改修工事  新B&G海洋センター新築工事  松庫公園外改修工事  ほか	千円  1,981,425 (1,028,492)  692,170 (570,400)  113,360 (171,878)  747,135  142,000
<b>公営住宅事業特別会計</b>  啓南団地8号棟給水設備等改修工事ほか	358,989 (451,540)
<b>下水道事業会計</b>  公共下水道整備事業費、個別排水処理施設費等 合流式下水道改善新設工事ほか	230,665 (271,591)
<b>全会計合計</b>  対前年比	2,571,079 (1,751,623)  46.8% 増
<b>6年度繰越事業</b>  <一般会計> 江陵中学校照明LED化改修工事(6年度3月補正予算提案予定) 道宮土地改良事業負担金(6年度3月補正予算提案予定) 道路新設改良事業費 市道朝日町東575号線ほか  <下水道事業会計> 合流式下水道改善新設工事	千円  270,198 (679,823)  39,968 8,000 110,820  111,410
<b>合 計</b>  対前年比	千円  2,841,277 (2,431,446)  16.9% 増

## 令和7年度末一般会計基金現在高見込額

区 分	7年度末 現在高見込額 (A)	6年度			比 較	
		現計繰入予算 繰入後見込額 (B)	3月補正繰入 減額・積立予 定額 (C)	年度末現在高 見込額 D (B+C)	(A) - (D)	増減率
	千円			千円	千円	%
財政調整2基金	1,695,519	2,016,517	129,915	2,146,432	△ 450,913	△ 21.0
減債基金	223,865	216,337	60,765	277,102	△ 53,237	△ 19.2
財政調整基金(現金)	1,471,654	1,800,180	69,150	1,869,330	△ 397,676	△ 21.3
特定目的基金	5,105,843	5,324,883	53,886	5,378,769	△ 272,926	△ 5.1
ふるさと基金	3,512,631	3,381,065	21,265	3,402,330	110,301	3.2
施設整備政策基金	1,250,303	1,607,285	27,012	1,634,297	△ 383,994	△ 23.5
林業振興基金	63,059	59,713	4,801	64,514	△ 1,455	△ 2.3
農業振興基金	44,978	46,372	47	46,419	△ 1,441	△ 3.1
その他特定目的基金	234,872	230,448	761	231,209	3,663	1.6
合 計	6,801,362	7,341,400	183,801	7,525,201	△ 723,839	△ 9.6

## 令和7年度末市債現在高見込額

区 分	7年度末 現在高見込額 (A)	6年度末 現在高見込額 (B)	比 較	
			(A) - (B)	増減率
	千円	千円	千円	%
一般会計	13,086,780	13,383,960	△ 297,180	△ 2.2
うち、臨時財政対策債	4,853,589	5,406,273	△ 552,684	△ 10.2
うち、第三セクター等改革推進債	0	87,230	△ 87,230	△ 100.0
公営住宅事業特別会計	2,304,992	2,306,066	△ 1,074	△ 0.0
下水道事業会計	4,225,294	4,608,631	△ 383,337	△ 8.3
病院事業会計	6,747,863	7,191,571	△ 443,708	△ 6.2
合 計	26,364,929	27,490,228	△ 1,125,299	△ 4.1

---

令和7年度 滝川市各会計予算案の概要

令和7年2月

滝川市

---